

| | | | |
|---------|--------|---------------------|----------|
| 授 業 科 目 | 整形外科学 | | |
| 教 育 内 容 | 専門基礎分野 | 疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進 | |
| 担 当 教 員 | 阿久根徹 他 | | |
| 学 年 | 2 | 単 位 数 | 4 |
| 開 講 時 期 | 前期・後期 | 時 間 数 | 講義 60 時間 |

■ 授業概要

整形外科学は骨・関節などの骨格系と、筋・神経系からなる「運動器」の疾患を扱う分野である。運動器とは脊椎・脊髄や体幹と四肢における個体の形態と運動に関与する器官を指し、その病態は多様で疾患の種類も多い。本講義では、各疾患の病態、診断、治療、予後などの概要を学ぶ。

■ 到達目標

- 1) 代表的な疾患について、病因、病態生理、治療法を説明できる
- 2) 運動器の疾患・障害を理解し、義肢装具に求められる機能との関連性を説明できる

■ 授業内容

| | |
|-----------|--|
| 第 1,2 回 | 総論・骨関節軟部組織損傷 1 /教科書 P3～P74 |
| 第 3,4 回 | 総論・骨関節軟部組織損傷 2 /教科書 P3～P74 |
| 第 5,6 回 | 総論・骨関節軟部組織損傷 3 /教科書 P3～P74 |
| 第 7,8 回 | 肩関節・上腕 /教科書 P75～P94 |
| 第 9,10 回 | 肘関節・前腕 /教科書 P95～P103 神経疾患（末梢神経） /教科書 P298～P317 |
| 第 11,12 回 | 手関節・手指 /教科書 P104～P121 |
| 第 13,14 回 | 股関節・大腿 /教科書 P122～P139 |
| 第 15,16 回 | 膝関節・下腿 /教科書 P140～P162 |
| 第 17,18 回 | 足関節・足部 /教科書 P163～P175 スポーツ整形外科 /教科書 P377～P386 |
| 第 19,20 回 | 脊椎・脊髄 1 /教科書 P176～P207 |
| 第 21,22 回 | 脊椎・脊髄 2 /教科書 P208～P234 |
| 第 23,24 回 | 骨盤 /教科書 P235～P238 慢性関節疾患 /教科書 P239～P248 四肢循環障害 /教科書 P351～P356 |
| 第 25,26 回 | 関節リウマチ・類縁疾患 /教科書 P249～P265 代謝・内分泌疾患 /教科書 P270～P278 |
| 第 27,28 回 | 感染症 /教科書 P266～P269 ロコモティブシンドローム /教科書 P279～P284 骨・軟部腫瘍 /教科書 P285～P297 骨端症・骨壊死 /教科書 P346～P350 |
| 第 29,30 回 | 神経疾患・筋疾患 /教科書 P317～P340 骨系統疾患 /教科書 P341～P345 |

■ 評価方法

筆記試験を実施して評価する。

筆記試験100%

■ 教科書

「整形外科学テキスト（編集：二瓶隆一）」南江堂

■ 留意事項・その他

本リハビリテーションセンター病院の医師により授業を担当